学校番号	2003

平成３１年度　芸術科〔美術〕

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高校美術３　（日本文教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

基本的に自由制作が中心になります。今までよりも大きな画面の作品を制作します。自分独自の発想が大切になります。

２　学習の到達目標

テーマに従っていろいろなアイデアを出しながら、効果的な技法や画面構成を考え、自分らしい表現を目指す。
自分の表現したいもの、自分がメッセージとして発表したいものは何かを、自分の中から見つけ出すこと。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	課題に関心を示し、作品制作に意欲的に取り組み、完成させる。	創造力を発揮して、課題作品をよりよくするために創意工夫を重ねる。多様なアイデアを出しながら、最良のものを創造する。	作品に応じて、完成させるために必要ないろいろな技能を身につける。その技能を的確に使用して創作する。	自分の感性によって、それぞれの作品が持つ多様な個性や魅力を鑑賞する。
評価方法	制作の様子 完成した作品	アイデアスケッチ 制作の様子 完成した作品	制作の様子 制作中の作品 完成した作品	鑑賞する態度 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	ポスター作品	大きいパネルに画用紙を水張りする。 テーマは自分で考える。 何を伝えるのか明確にする。 文字は必ず画面に入れる。 文字と絵または画面構成や色彩の効果も十分に考えて、作品を制作する。 相互鑑賞	○	○	○	○	a:大きな画面に意欲的に取り組んでいるか。 b:選んだテーマの内容。 作品のメッセージがしっかり伝わってくるか。 画面構成や色彩の効果をよく考えて制作しているか。 c:作品に会った技法を使えているか。その技法は効果的か。 d:作品のメッセージを理解し、鑑賞しているか。	制作の様子 制作中の作品 作品
2学期	自由制作	平面作品でも、立体作品でも可。 素材も自分で選ぶ。 テーマは自由。 相互鑑賞	○	○	○	○	a:関心をもって作品に取り組んでいるか。 b:自分らしい個性的な表現が出来ているか。作品制作のためにいろいろ工夫しているか。 c:その作品に適した技法が選べているか。また、効果を上げているか。 d:多様な作品を鑑賞し、それぞれの作品の持つ面白さを理解したか。	制作の様子 制作中の作品 作品
3学期	絵本	絵本のストーリーを考える。 内容は自由。ただし、オリジナルな内容であること。 最後は絵を綴じ合わせて絵本の形に製本する。 相互鑑賞	○	○	○	○	a:関心を持って作品に取り組んだか。 b:話の展開にあわせて、画面構成が出来ているか。話の内容には独創性があるか。 c:絵本の形式にあった技法が選べているか。製本は上手く出来たか。 d:それぞれの絵本の内容を楽しみながら鑑賞したか。	制作の様子 制作中の作品 作品